

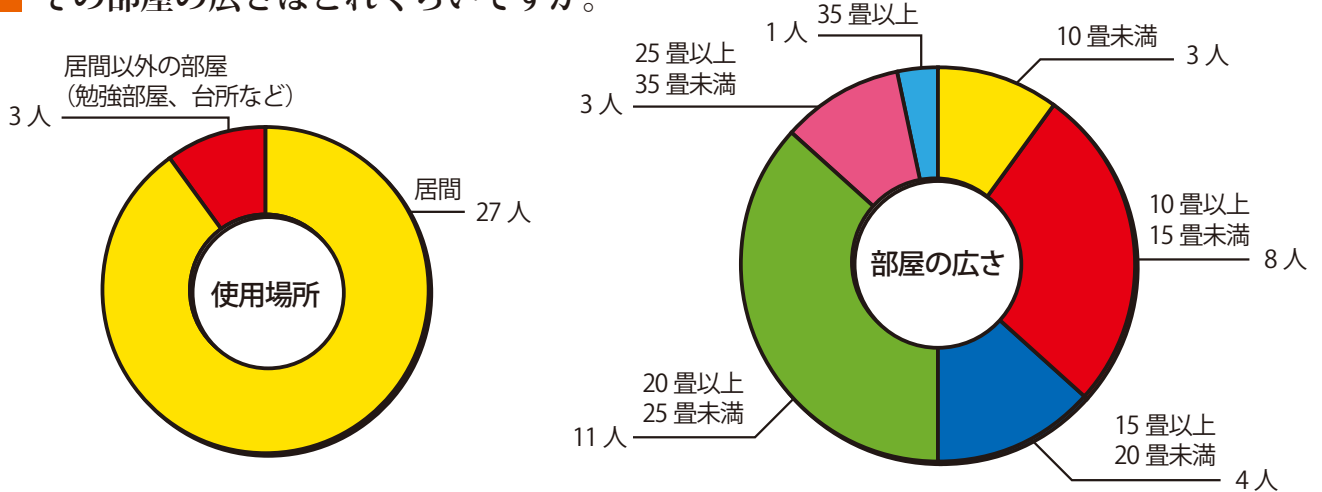
ペレットストーブモニターアンケート集計結果

このアンケートは、道産森林資源を原料とする木質バイオ燃料の利用促進・消費拡大を図るため、札幌市がペレットストーブを無料で貸し出しているモニター 30 名を対象に、ペレットストーブの利用に関する意見を収集することを目的として行いました。

調査対象・調査方法

- ①調査対象：ペレットストーブ利用モニターになっていただいている方 30 名
- ②調査方法：聞き取り調査による

Q1 ペレットストーブを使用されている場所はどこですか。その部屋の広さはどれくらいですか。

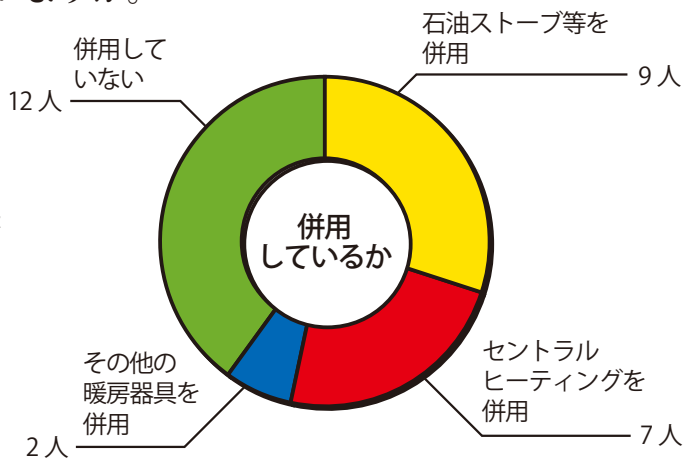


Q2 その部屋では他の暖房器具も併用していますか。

Q2-1 併用されている方へお聞きします。併用前と比較して、灯油の使用量はどれくらい減りましたか。

石油ストーブと併用されている方全員が「減った」と回答
具体的な数字については以下のとおり

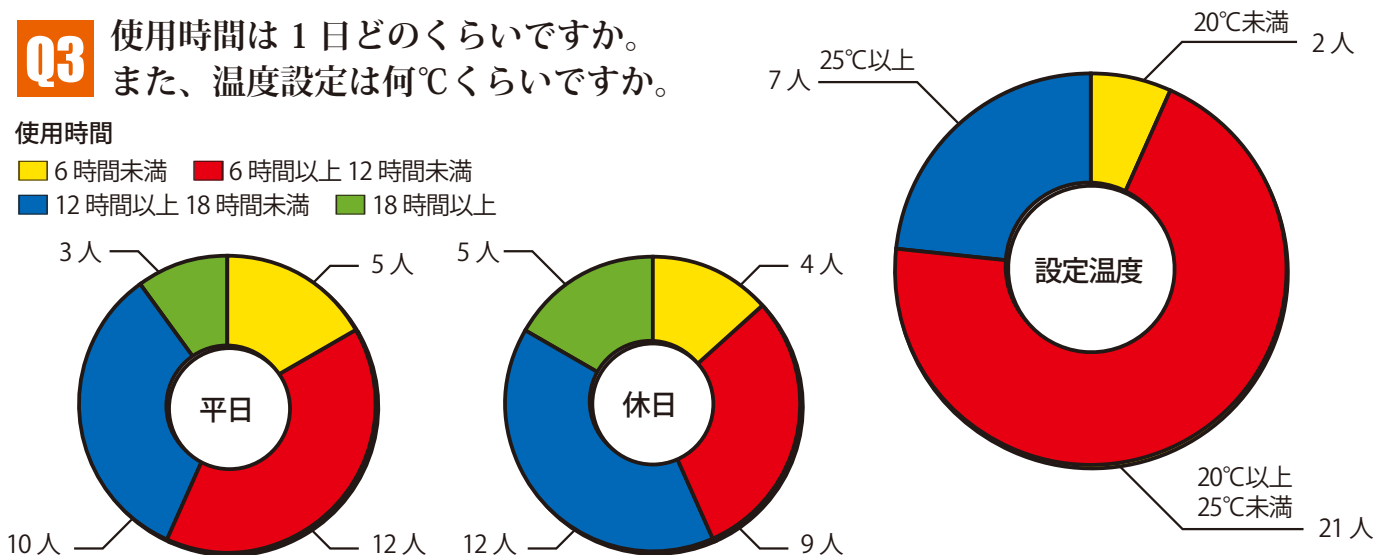
- ①1 ヶ月あたり 70 リットル減った
- ②1 ヶ月あたり 80 リットル減った
- ③1 ヶ月あたり 80～100 リットル減った
- ④1 ヶ月あたり 170 リットル減った
- ⑤1 ヶ月あたり 200 リットル減った
- ⑥1 年間で 2000 リットル減った (使用期間 6 ヶ月のため、平均 333 リットル)



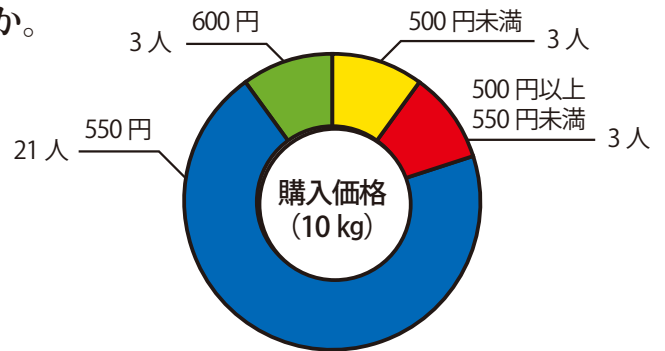
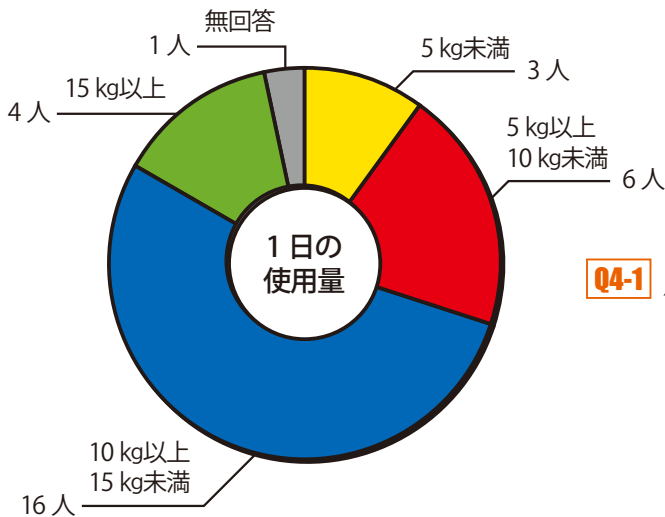
Q3 使用時間は 1 日どのくらいですか。また、温度設定は何℃くらいですか。

使用時間

- 6 時間未満 ■ 6 時間以上 12 時間未満
- 12 時間以上 18 時間未満 ■ 18 時間以上



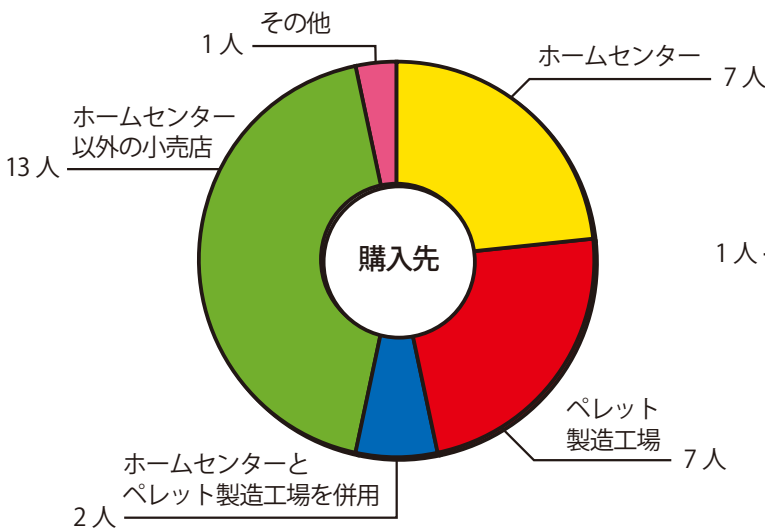
Q4 1日のペレット使用量はどれくらいですか。また、購入価格はどのくらいですか。



Q4-1 販売価格についてどのように感じていますか。

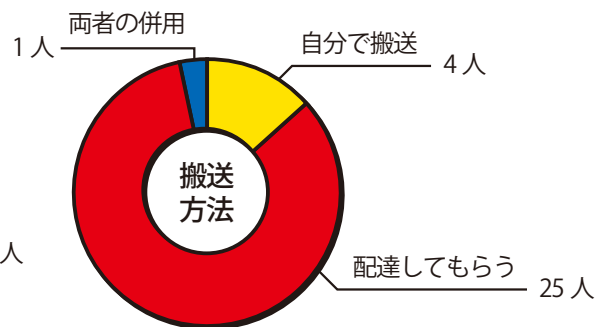
- ①現状は高いため、安くなると良い
- ②10kgで300円くらいになれば良い
- ③もっと安くなれば長時間(24時間)使用したい
- ④ペレットの燃焼がもっと長持ちしてくれると良い
- ⑤札幌市が拡大を考えているのならば、運転方法などを検討し、安く購入できるよう努力してほしい
- ⑥炭素に価格がつかない限り、石油ストーブよりも手間がかかる分ペレットストーブは不利で、一般市民に対する普及は困難である

Q5 ペレット購入先はどちらですか。また、どのように搬送されていますか。

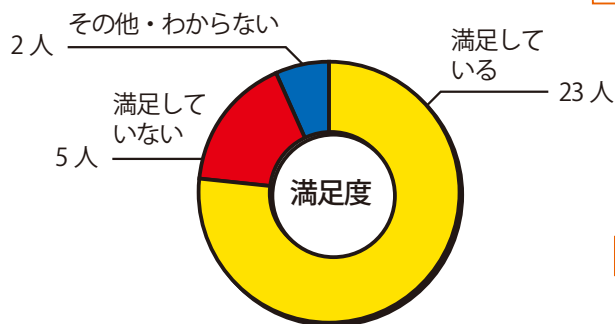


Q5-1 使用しているペレットの種類はどれですか。

- ①ホワイトのみ……15人
- ②全木のみ……7人
- ③ホワイトと全木を併用……2人
- ④ホワイトとバークを併用……1人
- ⑤わからない・種類にこだわらない……5人



Q6 この冬(2010-2011)、ペレットストーブを使用してみて満足されていますか。



Q6-2 訪問客(同居していない家族、近所の友達など)の感想はいかがですか

- 炎が見える、暖かいと言われ、好評 (複数回答)
- もう少し小さいものがあればマンションに付けたい
- 気に入って自宅にも付けたいと言っていた
- 灯油より金額が高く大変だね、と言われる

Q6-3 何かお気づきの点がありましたら、おっしゃってください。(複数回答)

Q6-1 どんなどころに満足されていますか。(複数回答)

- 炎が見えて癒される
- からだに良い暖かさ・部屋全体が暖まる
- 灯油と違い臭くない
- インテリアとして良い
- CO₂の排出削減に貢献している
- 灰の掃除など、手がかかり愛着がわく

- 燃焼灰の処理や清掃が面倒
- ペレットの保管場所が必要
- 家の中でのペレットの運搬、ペレットの補給が面倒、大変
- 音がうるさい(ペレットが落ちる時の音・送風ファンの音)
- 火力不足な気がする、主暖房としては寒い
- 暖まり方が遅い
- 火力の調整方法を分かり易く図解したものが欲しい
- 本体のタンクがもう少し大きければいいと思う
- もっと販売店やメンテナンスの店が増えたらいいと思う
- 使用方法(火力、ファンの調整等)がもっと簡単になるといいと思う